

現代日本の親子関係

—成人した子どもと親とのサポート関係を考える—

日本では1990年代にパラサイトシングル現象が話題となって以降、親が子をサポートする家族関係が長期化しているとしばしば指摘されます。未婚化の進展によって親元に同居し続ける若者が一定数いることや、子どもの既婚後も何かにつけて親が子の家族をサポートし続ける傾向が見られます。そうした親子関係は、高齢化社会のなかでどのように変化していくのでしょうか。子育てや介護など様々なライフイベントのなかで、家族関係がどのように変化し、そのことが社会においてどんな意味を持っているのか具体例をまじえてお話します。

開催日 12月3日(日) 13:00 ~ 14:30

受付 開講時間の30分前から

会場 リソル生命の森 フォレストアカデミー
※駐車場に限りがございます。ご来場の際は相乗り又は日本メディカルトレーニングセンターの駐車場をご利用ください。

受講料 リソル生命の森各種会員様 **無料**
★今回は一般の方も特別に**無料**です

定員 30名 ※定員になり次第締切とさせていただきます。早めにお申込みください。

お申込 下記へお電話にてお申込みください。



千葉大学大学院人文科学研究院 教授

米村 千代 (よねむらちよ)



平成6年 東京大学大学院社会学研究科単位取得退学
平成10年 同大学より博士号取得
平成6年 東京大学文学部助手
平成8年 千葉大学文学部講師、その後助教授
平成23年 千葉大学文学部教授(現在に至る)